



**BACKES & STRAUSS**  
London

*Masters of Diamonds since 1789*

# 女王の愛を継ぐダイヤモンド

写真・小寺浩之  
スタイリング・石崎純文・渡邊夢子



ヴィクトリア プリンセス/ダイヤルとケース、プレスレットに604個  
(約4.6ct)ものアイデアル カット ダイヤモンドを使用。クォーフ、  
18KRG×ダイヤモンドケース、径25mm(ハート含む)、日常生活時  
本、11,000,000円(税別)。

## BACKES & STRAUSS

Photograph by Hiroyuki Kahara Styling by Jun Ishizaki Text by Ikuo Watanabe

バックス & ストラウスは1789年の創業以来、ダイヤモンドとジュエリーに情熱を注いできたメゾン。1851年の第1回ロンドン万国博覧会にもジュエリーを出展、その長い歴史において妥協を許さず、クラリティもカラーも、つねに最高のダイヤモンドのみを扱ってきた。とりわけ注目すべきはそのカフティング技術だ。原石の6割近くは、完璧を追求するために使用されることはなく、アイデアアルカット（理想のカット）が施されたダイヤモンドからは、ハート&アローと呼ばれる8本の矢のような輝きが放たれる。これが、同社の究極のダイヤモンドの証しだ。

バックス & ストラウスの腕時計は、アイデアアルカットのダイヤモンドのみを使い、それををひときわ美しく魅せることにこだわっている。フランクミュラーウォッチランドと出会い、両社の職人による高度で熟練した技を通じて生み出された至高のダイヤモンドウォッチだ。そのデザインは、ロンドンをベースにしてきた同社らしく、イギリス王室やロンドンの街並みをモチーフとしている。

「ワイクトリアプリンセス」は、19世紀に王侯貴族にデザインしたアーカイブから想を得たもの。連結したハートが円を描く可憐なデザインは、永遠の愛の象徴だ。それは今も語り継がれる、ワイクトリア女王による、夫、アルバート公への、世紀の愛を彷彿させる。女王の真実の愛を受け継いだダイヤモンドウォッチは、時代を超え、至福の時を刻み続けてくれるだろう。



お問い合わせ  
フランクミュラー ウォッチランド東京  
電話03-3549-1949  
<http://www.backesandstraus.jp/>

パークレー/気品あふれるロンドンのパークレー広場をイメージしてデザインされたスタエアウォッチにも、最高級のダイヤモンドが施されている。クオーツ、18KRG×ダイヤモンドケース、約3.4ct、縦29×横29mm、日常生活防水、\$,300,000円（税別）。